



〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中 4631-1
鹿嶋市まちづくり市民センター内
TEL 0299 (85) 2601・FAX 0299 (85) 2602
E-mail nadapost@nadajuku.com
ホームページ <http://www.nadajuku.com>
Instagram kashima_tanoshii_juku かしま灘 楽習塾

だより



7月号

6/26 第2回教授総会

塾長あいさつ

―抜粋―

塾長 君和田 毅



祝第17期開講

新型コロナウイルス感染症の影響で今年も3月の開講式は出来ませんでした。不安の中、97講座で塾生数1034名、教授数66名で開講出来たことは、大変うれしく思います。

ワクチン接種率も進み、最近新規コロナ陽性者の数も減少傾向にあります。日常生活に戻るにはもう少ししばらくかかると思います。引き続き3密を避けてコロナ対策をしながら講座運営をお願い申し上げます。

祝名誉教授博士号

この様な中で、名誉教授と博士号の称号を授与された皆さま、誠にめでとうございます。今回調べましたら名誉教授の数は現在の教授の中に29名おり、設立当初から教授をさしている方は8名います。そして博士号を授与された方は、延べ246名になりました。その内、博士会に登録している人は106名です。

授与されました皆様におかれましては長きに渡り、かしま灘楽習塾の活動に関わっていただいた事に、改めて心より敬意と感謝を申し上げます。

緊急連絡先

これからの講座の運営で、皆様にお願したいことがあります。教授及び塾生の年齢も毎年更新しています。悲しいことに昨年暮れには、任期中で教授が亡くなり、講座が継

今回の総会

先ほどの事例にあるように現状にあった規則に改正する必要も生じて来ました。人数が確定したので予算の審議と教授の紹介及び各学部別教授会の報告が主な議題です。

この様な時期だからこそ、じつくりと仕組みを見直す機会でもあります。

広報・PR活動

日常の講座風景として、毎月茨城新聞に掲載されています。塾の広報活動や楽習塾を多くの人に知ってもらうため取材に来てもらっています。まだ取材されていない教授がいまさら、自分の講座を宣伝することに、自分たちの講座を積極的に事務局まで申し込んで下さい。

そして、設立から16年経過すると、当初の理念や意義が薄れてきます。設立10年目に作成した10周年記念誌には、この経過が詳しく書かれています。有料で購入された方々には申し訳ありませんが、今期から塾のPRとして、この記念誌で多くの方へ知ってもらうためご活用ください。

生きがい

最後に、楽習塾は「学ぶ事も生きがいならば、教える事も生きがい」です。確実に高齢社会が進展する中で、かしま灘楽習塾の社会的使命は大きく、生きがいは、市民が健全な生活

送るうえで、なくてはならないものだと考えます。

夏休み親子ミニ講座募集

『親子で作る手作り食器 ～ポーセラーツ～』

【内容】白い食器にシールをつけて作る手作り食器
【日時】令和4年7月31日(日)13時半～15時半
【会場】市民センター 研修室202
【参加費】親子受講料(大人1名子供1名)500円材料費 1セット1,000円
【対象年齢】小学1年生から6年生と保護者
【募集人数】定員20名
【講師】高橋有希
【その他】参加人数と材料追加時は要確認

『親子で触れ合う音の世界』

【内容】プロ講師による、音楽を通して家族の絆を深める
【日時】令和4年7月31日(日)11時～13時
【会場】市民センター1Fプレイルーム
【参加費】親子受講料(大人1名子供1名)500円
【対象年齢】小学1年生から6年生と保護者
【募集人数】定員15名
【講師】かしま灘楽習塾講師 藤田統子
【その他】参加人数により費用は要確認

【募集期間】2講座とも
7/1(金)～7/22日(金)
申込問合せ 事務局
TEL 0299-85-2601
火曜日～金曜日 9～16時

第17期授与式

名誉教授2名授与
第17期で10年目



名誉教授 石井天晟
名誉教授 君和田毅



博士号 21 名授与
15 単位以上受講



おめでとう
ございました



教授総会 承認事項

● 規則の改定
第三章 会議

(教授総会)

第11条 教授総会は、教授全員をもつて組織し、楽習塾の最高の意思決定機関と位置づけ、毎年1回以上塾長が召集し、次の事項を審議する。
(1) 本規則の改廃に関すること。

追加箇所

定員数 教授総会は、教授の2分の1以上出席がなければ開会することができない。

議決 教授総会の議事は出席した教授の2分の1以上を以て決し、可否同数の時は、議長の決するとすることによる。

第16期決算 令和3年4月1日～令和4年3月31日				
収入計	2,815,177 円			
支出計	2,554,251 円			
残額	260,926 円			

収入の部				単位(円)
科目	予算	決算	増減	内 容
繰越	119,965	119,965	0	
運営費	2,630,500	2,659,500	29,000	塾生分 966名 教授分 61名
事業部運営費		15,700	15,700	ミニ講座(家庭菜園 11,900円、スマホ講座 3,800円)
雑収入	1,128	20,012	18,884	広告収入(20,000円)、銀行利息他
合計	2,751,593	2,815,177	63,584	

支出の部				単位(円)
科目	修正予算	決算	増減	内 容
会費	20,000	18,812	△ 1,188	役員会弁当(8,500円)、役員会お茶代(6,562円)他
学部活動費	68,000	36,878	△ 31,122	学部別教授会茶菓子、事務経費
事業部活動費	30,000	22,243	△ 7,757	事業部手当、資料代他
イベント費	60,000	6,228	△ 53,772	第一文芸学部/一部教養学部成果発表展
視察研修費	0	0	0	
小計	178,000	84,161	△ 93,839	
消耗品費	60,000	29,752	△ 30,248	インク、用紙、他
通信費	85,000	83,098	△ 1,902	電話料、切手代、他
印刷製本費	70,000	73,050	3,050	塾生募集パンフレット(67,650円)、他
備品購入費	40,000	44,863	4,863	複合印刷機(44,863円)
OA機器保守	50,000	25,490	△ 24,510	保守点検人件費、ウイルスソフト
人件費	1,899,770	1,896,540	△ 3,230	人件費、役員手当
団体事務所費	44,000	43,421	△ 579	団体事務所借用費(市民センター)
光熱費	45,000	44,081	△ 919	電気料
雑費	30,000	29,795	△ 205	庶務費、水、コピー、ゴミ袋、他
小計	2,323,770	2,270,090	△ 53,680	
予備費	49,823	0	△ 49,823	
積立金	200,000	200,000	0	
合計	2,751,593	2,554,251	△ 197,342	

積立金の部 (各期定額に限らない)							単位(円)
積立金	第11期	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	合計
	300,000	100,000	100,000	300,000	△250,000	200,000	750,000

委任 やむを得ない理由のため総会に出席できない教授は、予め委任状を提出し表決を委任することが出来る。

第四章 教授

(教授の責任)

第18条 教授は教えることを自己の生涯学習とし、楽習塾建学の理念実現のため、講座運営に対して全責任を持たなければならない。

(教授の交替・退任)

第21条 教授がやむを得ない事由により、期の途中において講座継承が不能になった場合は、塾長の承認を得て、代理者をもって講座を継続させることができる。
塾長の承認を得て講座を閉鎖する

ー 広告 ー

オンラインYOGAクラスのご案内♪

ご自宅で、夜々ゆったりと、ヨガをお楽しみください
リラックスして、そのまま、おやすみいただけます◎
※ Zoomを使用します。使用方法はご遠慮なくお問い合わせください。

入会金無料、参加費 1 回 500円

☆毎週火曜日 午後7時～8時30分 インドの伝統的なハタヨーガ
☆第1・3木曜日 午後7時～8時30分 和みのヨーガ(自己手当法)
インド政府公認プロフェッショナルヨガインストラクター 廣野由美子

お問い合わせ: TEL 090-1438-3860

歌の店池端 カラオケ会員募集

毎週水曜日
午前の部 10:00～12:30
午後の部 13:30～16:00
会費: 飲物・送迎付き 1,500円/回
電話: 090-5563-7001
場所: 茨城県行方市籠田798-2



8月 は事務局が夏休みです。
暑さ厳しい日が続きますが
お体ご自愛下さい



この場合、塾生運営費相当額と受講料を、教授は塾生へ年間全講座数に対する残講座数按分で返還することが出来る。

変更箇所

第46条 (改定日)
14. 本規則は令和4年6月26日に改訂し、同日より施行する。

● 1716期決算報告
● 1期予算
● 改訂年間スケジュール